

役場新庁舎建設場所について 請願書が出されました

請願書（一部抜粋）

今後の会津坂下町のまちづくりを担う青年世代の多くがこの議論に関心をもっております。既に決定され、議決された内容ではありますが、下記の事項について強く求めます。

1. 会津坂下町役場新庁舎の建設場所について様々な現状を加味し再度協議すること。

「まちづくりを考える青年の会」より議会に対して請願書が出されました。

6月1日の本会議で総務産業建設常任委員会へ付託。6月8日に行われた常任委員会では、提出者をお呼びして請願の意図や内容を詳しくお聞きしました。

【常任委員会での質疑】

Q この請願の意図は何か。建設場所に反対だということなのか。

A 建設場所が「現本庁舎、北庁舎、東庁舎、東駐車場用地」であることに反対ではないが、この場所が妥当なのかという点。厚生病院が移転し、南幹線にメガステージが建設されるなど、議

決があった4年前とは変化している状況もある。もう一度充実した話し合いをする時間を設けて欲しい。

【出された意見】

- ・反対でないならば、さらに時間をかける必要があるのか。
- ・議決は重いが再度協議する場は必要だ。

審議の結果は「採択」となりました。

その後、6月10日の本会議において採決をした結果、賛成8人、反対5人で「採択」となりました。

これを受け、新庁舎の建設場所について再度協議することを町長に意見書として提出いたします。

賛成

小畑博司 議員

庁舎建設が計画され、そのために全国各地を行政調査したが、建設コストは主たる課題にはならなかった。検討委員会の結果を受けて建設場所を決めた流れも、財政状況を反映したものではなかった。提案した根拠が違ったままの決議をそのままに進めることは説明責任が果たせない。本意見書は採択すべき。

賛成

渡部正司 議員

議決の建設場所は、国からの財政支援措置と平成32年度までの着工が条件で決められたものであり、建設延期によって候補地選定の前提は崩れた。

改めて協議すべきであり、本議案に賛成する。

反対

山口享 議員

請願内容的には建設場所は「現本庁舎、北庁舎、東分庁舎、東駐車場用地」であることに反対ではないとのこと、単に話し合いを求めるといったものだった。庁舎建設場所は、平成30年第1回定例会で議決しているものである。もし、この請願を可決すれば、町民に対しあいまいな話が独り歩きしてしまう可能性がある。現在、旧江戸鯔の解体工事が始まろうとしている。更には、令和7年4月には新庁舎での業務開始とのスケジュールも組まれている。あいまいなメッセージを町民に与えるべきではない。よってこの請願には反対。

反対

酒井育子 議員

町民を代表した建設検討委員会の答申を無視し、また、提出議案、土地買収・跡地取り壊し料の予算を満場一致でした議会議決を無視している。

自主財源の少ない当町、未来を担う子供たちに「負」を残してはいけない観点から反対。

反対

五十嵐一夫 議員

建設場所は4年前に議決済で、周辺に多少の社会情勢の変化があるが、その後この議決済の場所に欠陥が生じたわけではない。

再度位置について議論をすることは、混乱を招くだけで採択・意見書提出に反対する。

請願・陳情の結果

受理年月日	提出者名	件名	審査結果
令和4年5月12日 (請願第3号)	まちづくりを考える青年の会 代表 加藤 康明	会津坂下町役場新庁舎の建設 場所について様々な現状を加 味し再度協議することを求め る請願	採択
令和4年5月18日 (請願第4号)	福島県教職員組合 中央執行委員長 瀬戸 禎子 福島県教職員組合両沼支部 支部長 星 和雄	「国の『被災児童生徒就学支援 等事業』の継続と、被災児童 生徒の十分な就学支援を求め る意見書」の提出を求める請 願書	採択
令和4年5月20日 (請願第5号)	日本労働組合総連合会 福島県連合会両沼地区連合会 議長 青木 和久	地方財政の充実・強化を求め る意見書提出請願書	採択
令和4年5月17日 (陳情第2号)	会津たばこ組合坂下支部 支部長 歌川 浩一	「地方たばこ税を活用した分煙 環境整備」に関する陳情書	採択

新庁舎建設検討特別委員会を 設置しました

6月1日定例会開会日に、議 員提出議案として「新庁舎建設 検討特別委員会」の設置を可決 しました。		議員全員を委員とし、新庁舎 建設に関する調査研究を目的と しています。		議会としても新庁舎の建 設に向け、委員会活動を行って いきます。	
委員長	小畑 博司	副委員長	渡部 順子	副委員長	物江 政博

その他議案

議案第53号 財産の取得について

除雪ドーザーを取得するものです。

議案第45・46号 町道路線の廃止・認定

坂下西部山砂採取企業体による山砂採取事業に伴い、地形そのものが変わったこと、また旧道並びに起点や終点が変更となった路線を廃止・認定するものです。

議案第40号 会津坂下町国民健康保険税 条例の一部を改正する条例

適正かつ安定的な国民健康保険の事業運営ができるように、町条例を改正するものです。本算定により令和4年度に必要な国民健康保険税を確定し、税率等の改正を行うものです。

議案第47号 令和4年度会津坂下町一般会計補正予算（第2号）

低所得の子育て世帯に対する「子育て世帯生活支援特別給付金」の支給、新型コロナウイルスの4回目のワクチン接種に伴う事業費の補正、不妊検査に対する助成制度の創設に伴う事業費の補正

「酒井育子議員に対する問責決議」を否決

○賛成	五十嵐一夫	横山 智代
	小畑 博司	渡部 正司
	目黒 克博	
○反対	蓮沼 文明	物江 政博
	赤城 大地	佐藤 宗太
	山口 享	青木美貴子
	渡部 順子	

この議案は、賛成者少数により否決されました。

【問責決議の概要】
酒井育子議員は現在会津坂下町民憲章推進協議会の会長職に就いている。町民憲章推進協議会は町の執行機関の一つである。
議決機関の一員でありながら、執行機関の一つの長として就任していることは、町議会に限らず町全体の信頼と秩序を損なうものであり、酒井議員には猛省を促し是正するよう問責するものである。

五十嵐一夫議員、横山智代議員より酒井育子議員に対する問責決議が出されました。

反対

山口享 議員

論点は町民憲章推進協議会の会長の職にあることが問責に値するのかということと、町民憲章推進協議会が町の執行機関かどうかであることの2点。町の執行機関とは、執行者側からの要請によって審議や調査を行い、意見を述べるなどの機関であり法律等によって設置が決められているもの。町民憲章推進協議会はこれに当たらず、関係団体と理解できる。よってこの問責は無効であり、反対とする。

賛成

渡部正司 議員

町民を表彰する町民憲章推進協議会に議員が会長職として関わることは利益相反である。「町民憲章推進章」の表彰状には、町のマークと、町長名に並び会長個人名が記されている。公正な選挙を損ねる可能性があり、会長職を辞すべきである。数年前から指摘されており、理解されないのが不可解である。「李下に冠を正さず」である。本案に賛成する。

反対

赤城大地 議員

町のいかなる条例や規則において、明確に禁止していると確認できない。したがってこの行為が問責に値すると現時点では断言できないため反対する。

審議案件に対する賛否の状況（賛否が分かれた議案）

件 名	1 目黒克博	2 蓮沼文明	3 物江政博	4 赤城大地	5 横山智代	6 渡部正司	7 佐藤宗太	8 山口享	9 青木美貴子	10 渡部順子	11 五十嵐一夫	12 酒井育子	13 小畑博司	14 水野孝一
議案第40号 会津坂下町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第41号 会津坂下町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議長
議案第42号 会津坂下町立ばんげ保育所延長保育条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議長
議案第43号 会津坂下町立幼稚園預かり保育条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議長
議案第44号 会津坂下町放課後児童健全育成事業費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議長
請願第3号 会津坂下町役場新庁舎の建設場所について様々な現状を加味し再度協議することを求める請願	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	議長
陳情第2号 「地方たばこ税を活用した分煙環境整備」に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長
議員提出議案第8号 会津坂下町役場新庁舎の建設場所について様々な現状を加味し再度協議することを求める意見書の提出について	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	議長
議員提出議案第10号 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長
上記以外の議案は全員賛成で可決しました。○：賛成 ×：反対 議長は裁決に加わりません														

第3回臨時会（5月12日）
「住民税非課税世帯等給付金」や、「令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金」を含む令和4年度会津坂下町一般会計補正予算（第1号）や、令和3年度会津坂下町一般会計補正予算（第11号）、会津坂下町税条例の一部を改正する条例が提出され、全て可決されました。

《 議案第40号に対する討論 》

反対

横山智代 議員

高すぎる国保税と18歳未満までの子供の均等割を町独自の軽減策で町民の税負担を軽減できるよう要望し反対します。